

「ニコがヒトツに」 より快適な居住空間を確保したリノベーション
『ニコイチプロジェクト』のご紹介

大阪府住宅供給公社の団地再生プロジェクト

ニコイチ

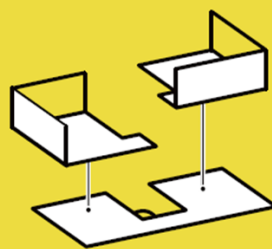
2ko1.danchi-renovation



GOOD DESIGN
AWARD 2017

ニコがヒトツに

その名の通り、2戸を1戸にリノベーションすることで、
より快適な居住空間を確保した、公社の新しい試みです。



笑顔の暮らしを!
大阪府住宅供給公社
変革し続ける企業

SMALIO
公社賃貸住宅 スマリオ

<お問い合わせ先>

総務企画部 経営企画室 企画課 企画・広報グループ

担当： 浦田・高見

TEL 06-6203-5450 FAX 06-6203-7184

E-mail kikaku5450@osaka-kousha.or.jp

URL <https://www.osaka-kousha.or.jp>

『ニコイチ』とは？

その名のとおり、2戸を1戸にリノベーションすることで、より快適な居住空間を確保した、公社の新しい試みです。



『ニコイチ』

45㎡の2戸を繋げ、90㎡の空間を創りだす

“2戸をひとつ”にした広い間取りにリノベーションし、特に子育て世帯などの若年層に対し、スペース的にゆとりある質の高い暮らしを提案したいと考えました。

ニコイチってどこにあるの？

『ニコイチ』は全4団地で実施！



大阪東部エリア

① 香里三井団地

寝屋川市三井が丘1丁目1番

② 香里三井B団地

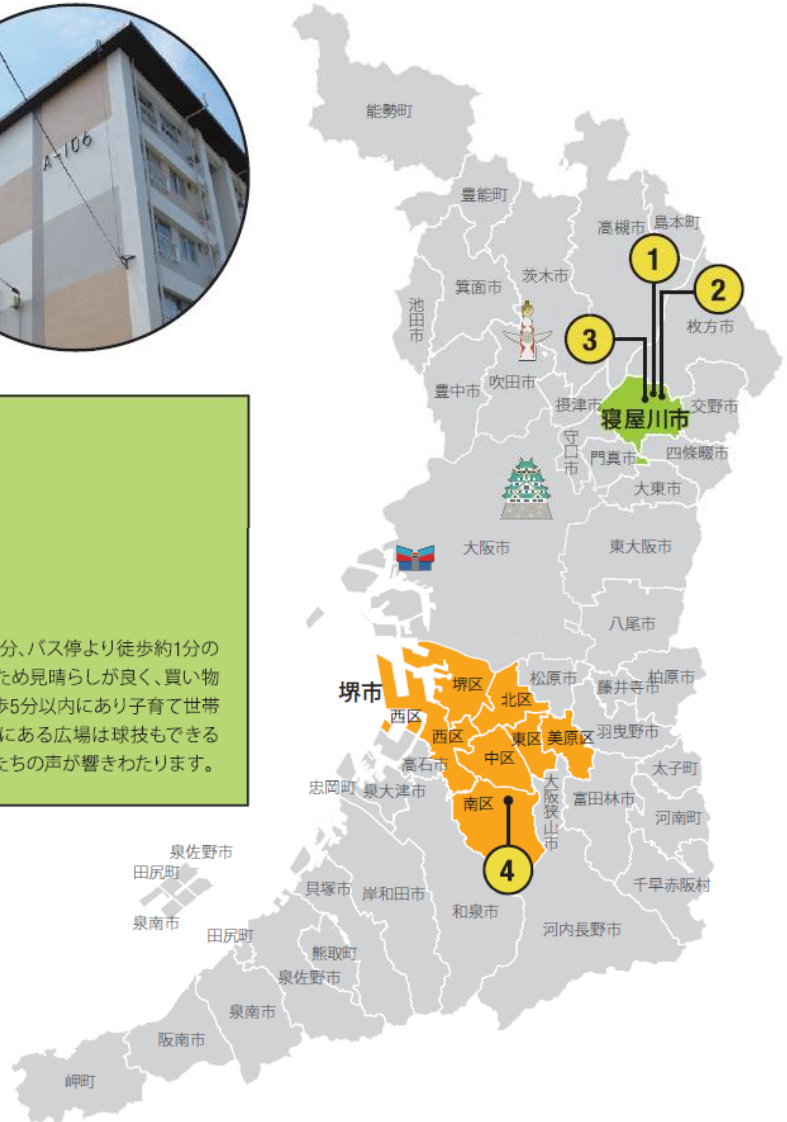
寝屋川市三井が丘1丁目9番

京阪本線「香里園」駅よりバスで約12分、バス停より徒歩約1分の利便性はおすすめ。高台の上にあるため見晴らしが良く、買い物に便利なスーパーや公園、学校も徒歩5分以内にあり子育て世帯も安心して便利な地域です。団地中央にある広場は球技もできる程度の広さがあり、遊具で遊ぶ子供たちの声が響きわたります。

③ 香里三井C団地

寝屋川市
三井が丘5丁目5番

個性的な外観が目を引く香里三井C団地。多彩な間取りを実現したプランから「ニコイチ」に至るまで数多くのリノベーション物件を供給し、様々な現代ニーズにお応えします。



泉北ニュータウン・大阪南部エリア

④ 茶山台団地 堺市南区茶山台2丁目1番

泉北高速鉄道線「泉ヶ丘」駅より徒歩約14分、バスによるアクセスも可能！駅前には、飲食店や専門店が充実しており、デパートやショッピングモールなど暮らしに必要な施設が十分に揃っています。団地のすぐそばにある「大蓮公園」は緑が豊かな大規模公園で、散歩にもぴったり。また、茶山台団地では「ニコイチ」などのリノベーション事業に加え、住みやすい団地づくりのためのコミュニティ支援プロジェクトにも取り組んでいます。多世代の住民交流の場である「茶山台とじょかん」をはじめ、団地の一室をカフェに改装した「やまわけキッチン」、DIYの体験教室や相談を行う「DIYのいえ」、健康をテーマに扱う「まちかど保健室」などの取り組みによりコミュニティの広がりがみられています。

令和3年度①「学生が作るニコイチ」

建築を学ぶ学生の夢が詰まった『ニコイチ』プロジェクト 着工開始

第28回「あすなる夢建築」大阪府公共建築設計コンクールで見事グランプリ、準グランプリに輝いた受賞作品が令和4年3月下旬に公社香里三井B団地にて誕生します。

第28回テーマ “多様なライフスタイルが実現できる家”

○グランプリ作品

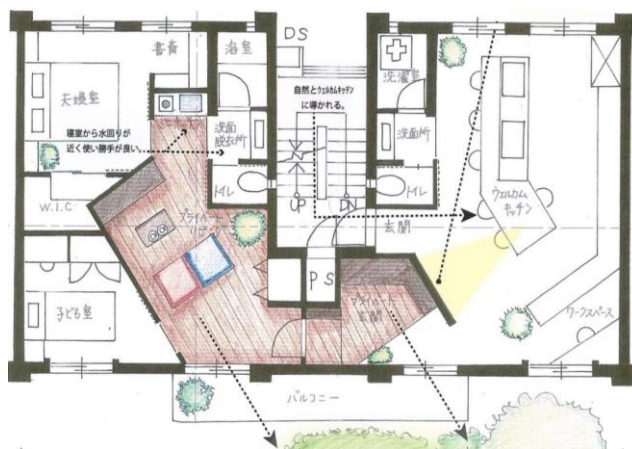
・受賞者

大阪市立都島第二工業高等学校

山下 奈緒美さん

・コンセプト

「ウェルカムキッチンで繋ぐ団地の魅力」



○準グランプリ作品

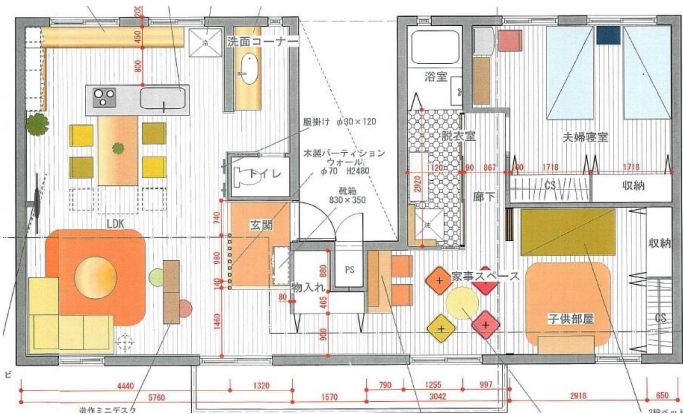
・受賞者

中央工学校OSAKA

新留 杏実さん

・コンセプト

「Look at -家事を見せるんだー」



■スケジュール (予定)

2022年 3月下旬 完成・引き渡し
2022年 4月頃 住戸見学会 (メディア向け・一般公開)
2022年 5月上旬 入居者募集

受賞者がコンセプトや喜びの声を語ったインタビューをご覧ください。詳しくはこちらをご覧ください。

<https://danchi-dining.com/asunaro28-interview/>



■「あすなる夢建築」大阪府公共建築設計コンクールとは・・・

府内の建築を学ぶ専修学校、高等学校等の生徒・学生を対象に、小規模な建築物を題材とした実践教育の場を提供することにより、建築技術者を目指す生徒達に夢と感動を与え、資質や能力を高め、将来の建築技術者の育成に寄与することを目的として平成3年度から毎年実施しています。

令和3年度②「事業提案型ニコイチ」

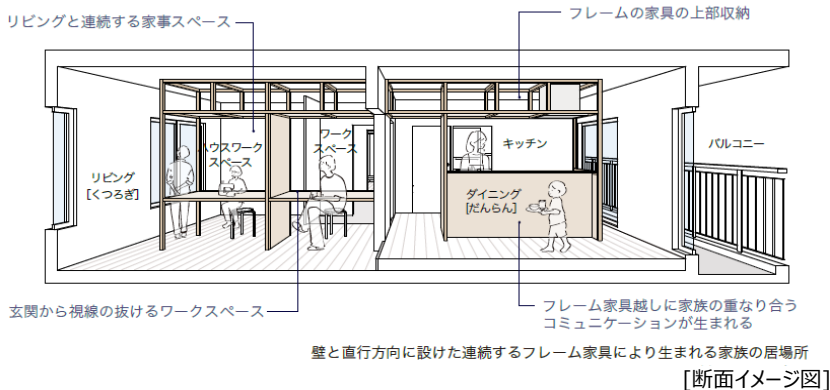
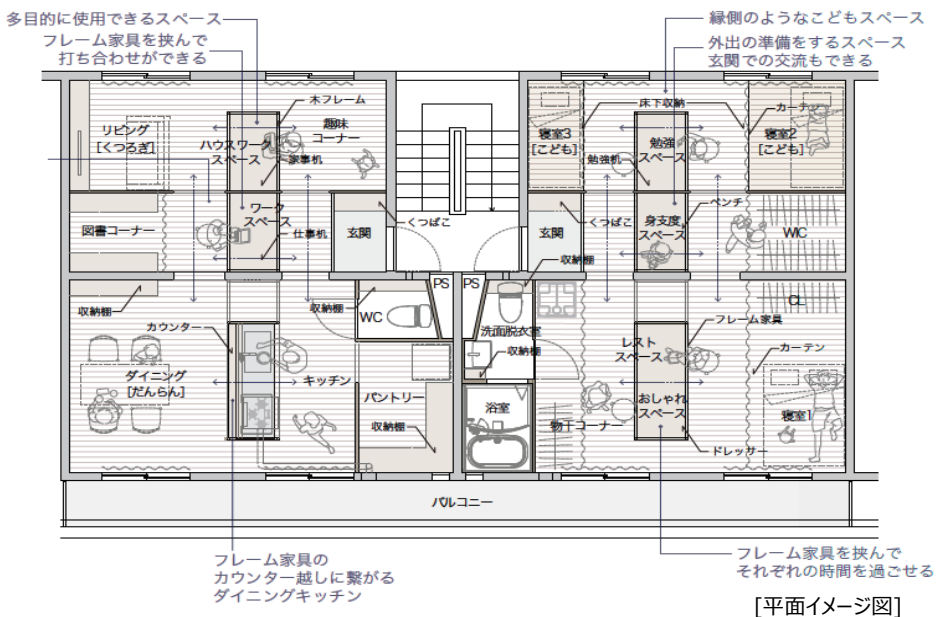
“家族”がテーマの『ニコイチ』

ニコイチならではの空間で家族のゆるやかなつながりを提案

茶山台団地（堺市南区）で実施するニコイチは、子育て世帯など若年層の多様なニーズに対応するため事業提案競技により若手建築家などのアイデアや民間事業者のノウハウを活用した住戸リノベーションを実施しています。令和3年度は「茶山台団地で家族の風景をみつける」をテーマに、扉を設けない動線により暮らしの中で家族がゆるやかにつながることで、一人一人の時間や成長が家族の風景として感じられる提案が採用されました。

◆プラン「家族の重なりをみつける」

子どもの成長、大人の多様な働き方にあわせたプランニング



■スケジュール（予定）

- 2021年 12月下旬 完成・引き渡し
- 2022年 1月頃 住戸見学会（メディア向け・一般公開）
- 2022年 1月下旬 入居者募集

これまでの「ニコイチ」の例 ① (H27~R2)

来客者も招きやすいおもてなし空間のある家 (H28年度：茶山台団地)



Before



After



これまでの「ニオイチ」の例 ② (H27~R2)

くつろぎの縁側窓間がある家 (H29年度：香里三井C団地)



ご入居いただいた方の声



「仲よし子育て住宅」
にお住いのS様

「ニコイチ」に入居して数年経つのですが、子どもの成長とともに部屋の使い方も変わってきているなと感じています。今では子供たちも小学生なので、自分たちの部屋が欲しくなってくる年頃になることもあり、あそび部屋に2段ベッドと学習机を置いて子供部屋にしようかと考えています。



いろいろな住まい方ができる自由度の高さと広さ、コストパフォーマンスの良さで「ニコイチ」に飛びつきました！団地周辺の環境も良く、こんな物件はなかなか無いと思います。広い間取りは子どもが遊び放題だったり、妻の荷物が多いので気に入ってます。友達や親戚が遊びに来ると、「団地のイメージと違って広いね！」ってびっくりされますね。(笑)



「のびのび快適子育て住宅」
にお住いのF様



主人が自宅で仕事をしているので、サービススペースの部屋を仕事部屋として使っています。「ニコイチ」のうち右側の住戸は主に主人が使っていて、左側の住戸は妻がくつろぐ場所というように使い分けています。左右の部屋のテイストが違うのが気に入っています。



「家族を繋ぐ、インナーテラスがある家」
にお住いのK様



◆ 若年者・子育て世帯向けリノベーション『ニコイチ』

少子高齢化や空家増加などの社会課題にアプローチする視点が評価され、2017年度グッドデザイン賞を受賞しました。

 **GOOD DESIGN AWARD 2017**

「2019年都市住宅学会賞・業績賞『都市住宅学会長賞』」